2011年2月発行

［オーバー・ザ・レインボー］

Over the Rainbow

Vol. 8

大阪教育大学 国際センターニュース

TOPICS

日本文化を楽しむ集い
語学研修レポート
修了生との再会
秋の新入生歓迎バス旅行
第5回 かしわら国際交流フェスティバル
柏原市人権推進課・留学生講演
秋のホームビジット体験
キャリアカウンセリング
奨学金授与式
門松づくり体験

巻頭言：

『生活の国際化と人のつながり』

大阪教育大学　副学長・教授　野田　文子

写真：2010年10月
秋の新入留学生歓迎バス旅行「神戸・北野異人館」にて

巻頭言「生活の国際化と人のつながり」

大阪教育大学　副学長・教授　野田　文子

私たちの生活は、食卓に並ぶもの、身につけるもの、勉学や仕事に使うものなど、ありとあらゆる物資が海外の国々から供給されています。今や、世界の中で日常生活が展開されていると言っても過言ではありません。日本人は観光客として世界中に出かけ、海外からも日本の伝統文化に心惹かれたくさんの人々がやってきます。百聞は一見にしかずといいますから、一度でもその国を見ることはその国の理解に大いに役立ちますし、自分の生活を振り返るよい機会にもなります。しかしながら、生活の相互依存がこれほど強くなった今日、互いのつながりをもっと深めていくことが重要ではないでしょうか。EU 統合の促進では、EU 圏内の人の流動性を確保することが重要であると考えられました。ボロニア・プロセスも教員と学生の移動を容易にすることで、その一端を担うものであるといえます。生活物資だけが商品として移動するのではなく、人も活発に移動し合うことで互いの事情や求めるものを知ることができ、結果として相互に恩恵をもたらすという考え方です。

本学では、実に多くの国々から留学生を受け入れてきています。そして、それぞれがお国の生活や文化、政治などについて伝えてくれました。タイからの留学生に作ってもらったグリーンカレーを食べながら民主主義について語り合ったことなど今も忘れることができません。また、海外の大学で留学中の本学学生に出会い、しっかり学んでいる姿に誇らしさを感じたこともありました。共に食し、語り合うことから相互理解が深まり、互いの学びを高めていくことができます。そして、世界の課題を共に考える素地も生まれてくるといえるでしょう。苦労を乗り越え、異国で学ぶ留学生の皆さんに心から声援を送ります。

INTERNATIONAL CENTER REPORT

留学生キャリアカウンセリング

2010 年 11 月 24 日ジョブカフェ大阪より栗田美智子氏（カウンセラー）、行政書士（在留資格担当）、元外国人留学生の３者をお招きし、留学生の就職支援を目的として、キャリアカウンセリングを実施しました。当日参加した留学生は３つのテーブルに別れ、それぞれ各分野の専門家に相談していました。

近年、留学生を積極的に採用する企業が増えていますが、一方で留学生は日本の採用習慣の特異性や文化の違いにより、日本人学生より就職活動に出遅れていることが多いと指摘されています。このような事態を解消すべく、今後も就職支援を継続していく方針です。

留学生同士も久々の再会でした☆

フォンさんはお嬢さん連れで参加

本学修了生との再会

母国を尋ねた我々をとびきりのスマイルで迎えてくれました！

2010 年 9 月 9 日～ 14 日の日程で、本学教員２名・事務職員１名が韓国の協定校を訪問し、各校で修了生と交流しました。

9/10（金）大邱韓医大学
9/13（月）ソウル教育大学
9/14（火）梨花女子大学

期間中ソウルで交流会を設定し、ソウル市近隣や遠方の大邱市から、10 名以上の修了生達が集合し、久々の思い出話に花を咲かせました。

また、同年 11 月に留学フェアでベトナムを訪問した際には、1997-1998 年の日研生フォンさんとハーさん、2008-2009 日研生のフォン（香）さんに再会しました。

日本での留学経験を経て大きく成長しただろう大教修了留学生たち。

世界とふれあう喜び、ここにあります！ 第５回 かしはら国際交流フェスティバル

大阪教育大学と柏原市との共催による「第５回かしわら国際交流フェスティバルー世界とふれあう喜び、ここにあります！ー」が 11 月 3 日（水・祝）に開催されました。今回初めて会場となった柏原キャンパスでは同日、神霜祭が開催されていたこともあり、本学留学生、学生、一般市民を合わせ 600 人が参加し、大勢の人で盛り上がりました。

音楽棟前メインステージでは、本学吹奏楽部によるオープニング演奏に始まり、長尾彰夫学長による挨拶の後、本学留学生によるモンゴル舞踊、歌、テコンドーショー、柏原市留学生支援団体によるフラダンス、創作モダンバレエ、着物着付けなどが披露されました。

また、初めての試みとして大阪府内から一般の参加者を募り、ケニア、コートジボワール、ウガンダ、モンゴルから馬頭琴演奏、民族舞踊や歌のステージ出演がありました。初めて聞く馬頭琴の音色や華やかな民族衣装に、観客は目を奪われていました。

シュルボ (タジキスタン)

世界の食卓・フードゾーンでは、本学留学生が手作りの本場水餃子 (中国)、茶葉で卵を煮込んだ料理・茶葉卵 (中国)、ピリリと辛くて美味しいお餅の料理・トッポッキ (韓国)、トマト味の野菜スープ・シュルボ（タジキスタン）、本場のタピオカミルクティー (台湾)、肉類を使ったサラダ・ラープ (タイ)、ボリューム満点の・ポークバーガー (アメリカ) といった 6 カ国から 7 種類の料理を提供しました。

会場にはモンゴルのゲル (移動式住居) を設置し、民族衣装を着た留学生が モンゴルティーを振舞いながら母国の文化、暮らしについて紹介をしました。

ステージのラストは、「いちゃりばちょーでーエイサー隊」が沖縄伝統芸能エイサー踊りで会場を盛り上げ、フェスティバル参加者全員が登壇して “We are the world” を合唱しました。

市民の方々と留学生がふれあい、世界の文化を身近に感じる一日となりました。

この行事は、大阪教育大学と柏原市のさらなる国際化を推進するため、本学留学生と市民との交流を図り、異文化理解、国際理解に寄与することを目的としており、来年度も開催する予定です。

ホームビジット | グローバル香芝

少し緊張気味の留学生達

いよいよお顔合わせ！

2010 年 11 月 27 日（土）グローバル香芝様主催のホストファミリー・プログラムが開催され、本学から２２名の留学生が参加しました。ホームビジット体験は、留学生との交流をとおして国際理解を深めようという趣旨のもと、香芝市民の方々がボランティアで留学生を家庭に受け入れてくださるものです。

訪問先のご家庭では、お茶を飲み、お菓子を食べながら、母国のことを紹介したり、日々の勉強やアルバイトについて説明したりと話がはずみ、楽しい時間を過ごすことができたようです。寮生活の留学生たちにとって日本人の普段の暮らしを見ることができる絶好の機会となりました。

主催のグローバル香芝様、留学生を受け入れてくださった皆様、このような機会を提供してくださりありがとうございます！

ゲームをして楽しみます

いよいよご家庭訪問！の前に皆でパシャリ ^^

留学生講演 | 柏原市人権推進課

異文化学習の場として毎年柏原市立フローラルセンターで開催される講座。昨年に引き続き、今年度も是非本学留学生の母国紹介を、というお声をいただきました。

今回の異文化講座は 2010 年 11 月 17 日 (水) に開催され、現在教員研修留学生として本学に在籍するフィリピン出身留学生、セシリア・ヴァレンズエラさんが母国文化について発表しました。

母国でも既に小学校教員として働いているセシリアさん。緊張した面持ちながら、異文化学習に意欲的な受講者の皆様を前に、普段私達があまり知ることのできないフィリピンの教育や文化について丁寧に説明していました。また、小学校の美術の時間に教えている「切り絵」を紹介し、受講者の皆様にも体験していただきました。「切り絵は楽しく童心に帰った気持ちでした」などの感想が寄せられました。

フィリピン文化をより深く知ってもらえるよう切り絵を紹介しました。

柏原市民の皆様が講座をとおして異国の生活習慣や文化背景の違いを学び、多文化共生社会への理解促進を目的として始まった本 講座。セシリアさん自身にとっても母国文化を再確認、再認識する貴重な機会だったことでしょう。

留学生後援会奨学金等贈呈式

大阪教育大学留学生後援会奨学金等贈呈式が 2010 年 12 月 8 日（水），柏原キャンパスで行われ，私費外国人留学生に奨学金が授与されました。留学生代表として挨拶した学部1回生の田雪（デンセツ）さん（中国）からは，「この奨学金のおかげで両親にかけている負担を軽減させることができうれしく思います。景気の悪い現在，留学生に対する支援をなくすことなく，常に全力で支援してくださっていることに各団体の皆さまには感謝するばかりです。今後はより一層学業に励んで参りたいと思っております。ありがとうございました」とお礼の言葉が述べられました。

留学生後援会は，留学生への経済的支援，地域との国際交流の促進を目的として，地域の支援団体及び本学教職員等により構成された組織で，平成 15 年度から毎年，留学生に対し奨学金を授与しています。今年度は，寄付団体名を冠した奨学金 4 人，留学生後援会 6 人，大阪柏原ロータリークラブ教育支援金 2 人の計 12 人に奨学金を授与しました。

[奨学金等提供団体]
国際ソロプチミスト大阪ー柏原
柏原ライオンズクラブ
大阪柏原ロータリークラブ
大阪教育大学学生協
大阪教育大学留学生後援会

門松づくり | シニアシティカレッジ

アドバイスを聞きながら
ゆっくり慎重に…
完成間近だ、ファイト！

2010 年 12 月 22 日（水）シニア自然大学校の皆さまの主催で「門松作り」をしました。　留学生２１名・アシスタントとして国際交流グループ所属の日本人学生４名の計２５名が参加しました。

日本のお正月の伝統飾りである門松作りに挑戦した留学生たちは、苦戦しながらもアドバイスを受けながらなんとか作り上げていました。なかでも寮生たちは、各部屋の扉の前に自分で作った門松を飾り、日本で新しい年を迎える準備を整えることができました。

日本文化を楽しむ会 in 京セラドーム大阪

夏と言えば野球！大阪と言えば…!? と、いうことで――

『百聞は一見にしかず』の諺にしたがい、留学生20名が今年も日本文化体験に参加しました。2010年8月25日（水）、肌を焦がす灼熱の太陽をものともせず向かった先は、京セラドーム大阪。

留学生の間でも広く知られている二球団、阪神タイガース対広島東洋カープスのプロ野球観戦を行いました。

地元大阪ということで、阪神の応援席から観戦。両チームは序盤から激しく点の取り合いを繰り返し、終わってみれば阪神が球団新記録となる２２得点をあげる記録的大試合となりました。

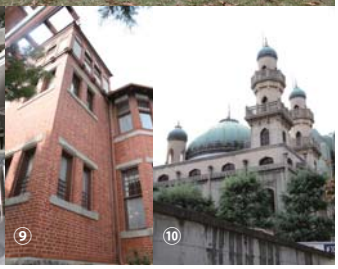
４時間以上にわたる試合でしたが、恒例のラッキーセブン風船花火や満塁ホームランで湧きあがる球場の雰囲気に自然と気分が高揚し、野球が身近でない留学生たちも歓声をあげて喜んでいました。

暑い熱い夏の夜――留学生の心に残る日本文化がまたひとつ、増えたに違いありません。

京セラドーム大阪、正面入り口前で集合（上左）　喝采に沸く阪神ｖｓ広島の試合（下中）
この日無料で配られたタイガースＴシャツを着てピース（下右）　名物ラッキーセブンの風船花火で場内も大盛り上がり（下左）

秋の新入生歓迎バス旅行 ～神戸・六甲山牧場

①～④神戸異人館周辺　⑤⑥六甲山牧場でアイスクリーム作りを体験　⑦六甲山牧場の羊たちと一緒に
⑧⑨⑩様々な文化が息づく町を散策　⑪風見鶏の丘で集合写真



港町神戸に広がる異文化を巡る

２０１０年度後期の新入留学生歓迎バス旅行として、１０月２３日（土）神戸・北野異人館と六甲山牧場に行きました。当日はお天気に恵まれ、新入留学生２９人を含む７１名（留学生および留学生チューター、引率教職員を含む）でのにぎやかな旅となりました。

午前は北野異人館を散策し、午後からは六甲山牧場でアイスクリーム作り体験をしました。新入生は在校生と積極的に交流を図り、大教大の新しい一員としてスタートをきりました。

２０１０年度修了・卒業留学生より

何 木蘭

中国　教養学科
人間科学・人間行動学

これまで、大阪大の皆様と苦楽をともにし、たくさんの思い出深い時間を過ごしたおかげで、4年間の大学生活を満喫させていただきました。どうも、ありがとうございました。

金 小琳

中国出身　教養学科
文化研究専攻・日アコース

大学4年間色々勉強ができて、楽しかった。
先生達、ありがとうございました。

張 文

中国出身　教養学科
文化研究専攻・日アコース

4年間の大学生活が本当に早い。その間、一杯遊んで、彼女ができるように行動力を出して、いい思い出を作ってください。
最後にセンターの先生達に感謝の気持ち一杯でありがとうございます。

呂 航

中国出身　教養学科
情報科学専攻

四年間の留学生活はボクにとって人生の中に一番大切な時間でした。楽しいこともいっぱいつらいこともいろいろありましたので、無事に終えて自分がすごく成長したと思います。半人前のボクを一人前に育ていただいた大阪教育大学そして国際交流センターの先生達にはこころより感謝致します。

郭 旭

中国北京　教養学科
生活環境コース

夢のように四年経ちました。大阪教育大学での留学生活は一生忘れられないと思います。この四年間は本当に楽しかったです。やさしく教えていただいた先生達や一緒に楽しい勉強生活を過してきた友達みんなに心より感謝いたします。

LEE CHEN HON

マレーシア　教養学科
情報科学

他の人と違って大学五年間の生活、楽しいことも、辛いことも、悲しいこともたくさんありました。ただ一言や二言で言い切れることでは決してない。大阪教育大学は私の人生の中で最も面白い時でした。

朴 善玉

中国出身　教養学科
生活環境コース

この大学に入学できて本当によかったと思う。この4年間国際センターの先生の方々は留学生に日本の文化に対する理解を深めるための多彩な行事を用意してくださった。その中で門松づくり、着付け体験等、和洋融合、ひな人形飾りなど、どれも忘れられない思い出となった。また、この大学に入学できたからこそ得る貴重な財産として、人生の一ページを飾ることができた4年間でもあった。ここまでしてくださった学校の皆様、特に国際センターの方々に深く感謝の気持を申しあげたい。

馬 翔

中国出生　教養学科
自然科学コース

充実の学生生活をいただいて、ほんとうにありがとうございました。

徐 海珍

中国　大学院
教育学研究科社会科学専攻

2011年3月を卒業の締め切りとして、学業も就活も頑張ってきました。この2年間は人生の中で一番大切な時期だと思います。たくさんの悩みごとや、たくさんの体験など、一番成長したと感じます。大阪教育大学で最高の2年を過ごすことができ、幸福でいっぱいです。応援していただいた先生方や、友人たちに感謝します。

朴芝瑩

韓国出身 大学院 教育学研究科
芸術文化専攻 音楽学コース

研究生から大学[redacted]院和3年間、大阪教育大学で充実な学校生活ができました。自分として、すこしは成長したと思います。これからもこの大学の卒業生としてもっと充実な人生を送ろうと思います。
本当に ありがとございました。

郭竿

中国出身
大学院 国際文化専攻

大教大の六年間留学生活は私にたくさんのことを教えてくださった。感謝します。一生忘れない！

PARK, Jong Jin

韓国出身 教養学科
芸術学専攻

Don't let others make your life for you. Make your own life! and try to enjoy every moment of it.

オーストラリア

ホッパード・ロドニー

What A Relaxing lifestyle, thankyou to everyone I could share it with.

劉 羽潔

中国

OKUに来て本当によかったです！いい思い出いっぱい作りました。一生忘れられない一年です。みなさん、ありがとうございました！またいつかに会いましょう！大阪、めっちゃ好きやねん！

アメリカ

ブラッド

みんなのおかげで
たのしく過ごせたよ
ありがとう！

王 暁偉

教員研修生

大阪教育大学で、米川先生のゼミで勉強してうれしかった。ありがとうございます。

フィリピン

セシリア・ヴァレンズエラ

みんなさまおかげさまでした。この経験は本当に素晴らしかった！スタッフの先生はとても親切でした。生徒たちも非常に友好的だった

MARICEL G. BIGAYAN

TEACHER TRAINING STUDENT フィリピン

The Teacher Training Program was the biggest leap in my life, especially in my career.
Thanks to everyone who had been part of my wonderful stay in Japan. It was great! ☺

短期語学・文化研修参加体験記

長期休暇中に実施される短期語学・文化研修。限られた時間の中で何を見、何を学んできたのか…参加者に聞いてみました。

大　邱　韓　医　大　学　校

本学協定校である大邱韓医大学（韓国）の全面的支援により実施され、参加学生はホームステイやディスカッションを通して韓国学生と心の通いあう関係を結ぶとともに、大邱（テグ）・釜山（プサン）・慶尚南北道の史跡・文化体験施設等を探訪し、「韓流(HALLYU)」の源である韓国伝統文化を深く学べる内容となっています。

高瀬　千鈴
教養学科３回生
文化研究専攻欧米言語文化コース英語圏

大邱は韓国の中でも歴史的な観光地としてとても有名なところです。大学では中国から来た学生と一緒に韓国語講座を受けたり、チマチョゴリを着て韓国のお茶を体験したり、韓国学生の家へホームステイをしたりと、本当に盛りだくさんの内容でとても良い思い出となりました。特に印象に残っているのが「キムチ作り」です。本場のキムチを食べるだけでなく自らが作るなんて本当に貴重な経験をしたと思います。そして韓国の友達がたくさん出来たことが何よりの思い出です。彼らとはこれからも交流を続けていきたいと思っています。

University of North Carolina at Wilmington

夏季に約 4 週間の期間で実施され、参加者は本学の協定校である米国ノースカロライナ州の公立大学、ノースカロライナ大学ウィルミントン校で語学を学びます。現地学校の見学や実習も含まれる充実したプログラム内容を誇り、参加する学生は語学だけに限らず多くを学んで帰国します。

塩谷　彰久
教養学科３回生・文化研究専攻
欧米言語文化コース英語圏

この研修の魅力はカンバセーションパートナーという現地のアメリカ人が自分のパートナーになってくれることです。彼らとは一緒に買い物に行ったり、毎日のように彼らの家にお邪魔させてもらったりしました。今でもメールなどで交流を深めています。またウィルミントンは自然が豊かで週末にはビーチや湖に行って楽しみました。

１ヶ月という短い期間でしたが、内容が盛りだくさんで大満足のアメリカ研修となりました。

第４回タイ国帰国留学生の会

2011 年 1 月 8 日（土）に京都教育大学との共催でタイ国帰国留学生の会（同窓会）をタイ国バンコク・アンバサダーホテルで開催しました。

タイ国・ラジャパット地域総合大学（RU）から学生交流協定に基づき留学していたタイ人学生の同窓会として毎年開催しているものです。

本学からは向井康比己国際センター長、東善和学術連携課長が出席しました。同窓生らは久しぶりに会って旧交を温めたり、懐かしい恩師と再会して近況を報告しました。

年に一度の同窓会風景（アンバサダーホテルにて）

留学生後援会入会のご案内

☆会員募集中☆
留学生後援会では奨学金支給、国際交流行事支援などを行っております。ご関心をお持ちの皆様は、ぜひご加入下さい。

★会費・納入方法★
一般会員…学内職員
・ひとくち千円/月、または一括・給与から天引き
特別会員…学外支援者
・振込
任意の金額を下記いずれか宛てにお振込下さい
ゆうちょ銀行ぱるる
記号:14120　番号:96618321
名義:大阪教育大学留学生後援会
（オオサカキョウイクダイガクリュウガクセイコウエンカイ）
三菱東京UFJ銀行　藤井寺支店
普通預金　口座番号:5210211
名義:大阪教育大学留学生後援会
（オオサカキョウイクダイガクコウエンカイ）
・現金納入

★連 絡 先★
大阪教育大学留学生後援会　東・吉田
電話：072-978-3351, 3300
E-mail: ryugaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

Over the Rainbow
年2回発行　第8巻　平成23年2月1日(火)発行
編集・発行：大阪教育大学国際センター
〒582-8582　大阪府柏原市旭ヶ丘4丁目698番1
http://osaka-kyoiku.ac.jp/ic/
連絡先
電　話：072-978-3300 FAX:072-978-3348
メール：isc@cc.osaka-kyoiku.ac.jp